

## 平成22年度 部長重点目標 (総務部長)

### 基本目標

- 1 効率的な行財政運営を図るための財源確保  
 歳入確保 (収納率、特別会計の健全化)  
 歳出見直し (人件費適正化)
- 2 次世代のための人材育成



総務部長  
中尾 薫

### 重点目標

#### 市長マニフェスト関連事業

事業名称	効率的な行財政運営		
事業内容	平成19年度から4年間で職員人件費の削減額10億円を目指します。なお、職員数をH20年度4月までに68人削減は達成済み		
目標	H19年度人件費決算(普通会計)約106億9千万円、平成21年度決算見込み約95億円程度と見込まれ既に約11億9千万円の削減となっており達成済み。しかし年度による変動がある退職手当を除き計算すると約8億8千万円の削減(H19年度約89億9千万円、H21年度見込み約80億5千万円)であり本年度末比較で10億円とする。		
効果	義務的経費である人件費を見直すことにより市全体の行財政運営に資する。		
全体計画額	千円	担当課	職員課
H22予算額	千円	担当課長	釜堀 秀樹

#### 主要事業

事業名称	人材育成		
事業内容	次世代を睨んだ人材育成策の具体化		
目標	人事・研修・給与等総合的に考えた人材育成策をひとつずつ具現化していく。本年度は目標設定を部から課へ降ろすため部全体として人材育成を目標とし課長目標を徴しており達成に努める。		
効果	効率的な組織運営に資する		
全体計画額	千円	担当課	総務部全課
H22予算額	千円	担当課長	林 敏男他総務部課長

事業名称	<b>収納率の向上</b>		
事業内容	収納率の向上		
目標	平成22年度目標87.35%(当初予算見込みは84.17%)		
効果	財政健全化に資する。		
全体計画額	千円	担当課	課税課・収納課
H22予算額	千円	担当課長	浜口善友・平松純二

事業名称	<b>国民保険事業運営の健全化</b>		
事業内容	累積赤字を平成24年度までに解消する。		
目標	平成19年度末累積赤字919,662千円はH20年度697,746千円、21年度は583,000千円の見込みであり22年度には4億台とする。そのためには医療費の適正化とともに徴収現年85.0%、滞納繰越9.3%を目標に収入確保を図っていく。		
効果	効率的な行財政運営に資する。		
全体計画額	千円	担当課	保険年金課
H22予算額	千円	担当課長	悴田 浩治